

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	山口 清孝	電話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9160	事務事業名称	短期人間ドック助成事業				短縮コード	経常	臨時	9160		
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	08	保健事業費	項	02	保健事業費	目	02	疾病予防費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	国民健康保険法第82条 八千代市国民健康保険短期人間ドック事業の利用に関する助成要綱								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
健康の増進，病気の予防及び早期発見を目的として，平成5年7月から開始。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	01	第1章健康福祉都市をめざして					
社会的に生活習慣病疾病の早期発見・早期治療の意識が高まることで，短期人間ドック事業を利用者数が増加していくことが見込まれる。					大項目（節）	03	第3節社会保険					
					中項目	01	1. 国民健康保険					
					小項目	02	(2) 広報・保健事業の推進					
					細項目	02	②保健事業の推進					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 (誰を何を対象にしているのか)	国民健康保険被保険者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと： 利用希望者からの申請を受け，人間ドック利用券を交付。受検後，利用者から提出された検査結果及び請求書に基づき，助成金を支出した。きっかけ健診（40歳到達者の1割負担）対象者に利用勧奨通知を行った。 ※平成24年度に計画していること： 利用希望者からの申請を受け，人間ドック利用券を交付。受検後，利用者から提出された検査結果及び請求書に基づき，助成金を支出する。広報，ホームページの充実を図り，利用者拡大を目指す。						
意図 (何を狙っているのか)	国民健康保険被保険者の健康増進，病気の予防及び早期発見						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区分		単位	22年度		23年度		24年度
			実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	国民健康保険被保険者数	人	51,128	51,152	50,436	49,930
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	短期人間ドック事業利用件数	件	466	450	544	510
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	受検者数/利用申請者数	%	93	100	95	100
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	9160	事務事業名称	短期人間ドック助成事業		所属名	国保年金課	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円	10,016		11,297	
		地方債	千円				
		一般財源	千円		11,174		12,599
	その他	千円					
主な事業費の内訳		短期人間ドック利用助成金 9,891千円		短期人間ドック利用助成金 11,064千円		期人間ドック利用助成金 11,297千円	短期人間ドック利用助成金 12,479千円
人件費(B)		千円	2,177.7	2,140.5		2,140.5	2,140.5
トータルコスト(A)+(B)		千円	12,193.7	13,314.5		13,437.5	14,739.5

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	短期人間ドックの勧奨は、第4次総合計画の体系に結びついている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	国民健康保険被保険者の健康増進に向けて、このまま継続していく必要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	民間の医療機関との連携により疾病予防等を行っていく事業であるが、民営化は適さない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつくものとする。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	きっかけ健診(40歳到達者は1割負担)対象者への受診勧奨通知を送付する等の事業周知に努めており、更なる効率化は難しい。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体(所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	9160	事務事業名称	短期人間ドック助成事業			所属名	国保年金課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		きっかけ健診（40歳到達者の1割負担）対象者への受診勧奨通知を送付する等の改善を行っているため、現状のまま継続とする。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続のため経費・成果は不変。		
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
人間ドックの助成実施期間の延長要望、助成額の拡大など	

所属長コメント	特定健診型人間ドックに切り替えたことで重複健診は解消された。全体から見て40歳代・50歳代の利用が少ないことから、23年度に40歳のきっかけ検診の勧奨を行った事などにより利用者が増加したので、健診を習慣づけるためにも引き続きPRを推進し受診率の向上を図る。		
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。	